

編纂(ヘンサン)纂は糸を集める、編は糸

である。昔の文書は竹筒を編んだ巻物である。書物の材料を集めて書物を完成すること。

偏執(ヘンシュウ)偏見(かたよった意見)を固執して他人の意見を入れようとしめないこと。片意地。

偏頗(ヘンパ)頗は頭を傾けること。公平でない、片手落ちの意に使う。

翩翩(ヘンポン)鳥が羽をぱたぱたさせること。旗のぱたぱたひるがえる様を言うのに用いる。

返戻(ヘンレイ)返し戻す。

布衣(ホイ)官服でない、民間人の衣。平民の意に用いる。

母音(ボイン)声が舌や唇、その他で妨げられないで出るときの音。

包含(ハウガン)中に包み含むこと。

抛棄(ハウキ)抛は投げうつ。投げうって棄てること。今は放棄で代用する。

幫助(ハウジヨ)幫も助の義。手助け。

放縱(ハウショウ)気ままにふるまうこと。縦の音がないので放縱と読むが、正しくない。

豊饒(ハウジョウ)饒は食べ物の豊かなこと。広く物の豊かにあること。

呆然(ボウゼン)呆は痴呆、愚かなこと。ぼんやりとしていること。

龐大(ボウダイ)龐は大の義。非常に大きい意。今は膨大で代用している。

放逐(ハウチク)追い払うこと。

防諜(ボウチョウ)諜はことばをかすめる義。スパイを言う。スパイを防ぐこと。

抛擲(ハウテキ)投げうちすてること。今は放擲で代用している。

封土(ホウド)封建君主の諸侯に与えた土地。

放埒(ハウラツ)気ままをし酒色におぼれること。馬が埒から放たれる意のことば。“不埒”を参照。

卜筮(ボクゼイ)龜卜と筮竹。龜も筮も占いに使うもの。占いを言う。